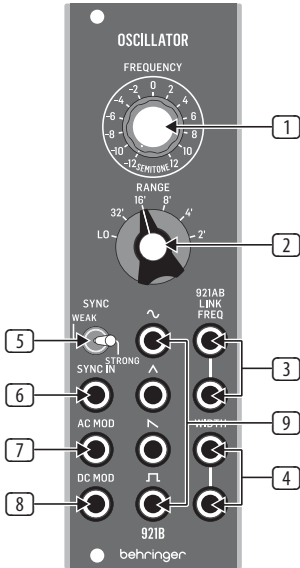


クイックスタートガイド

921B OSCILLATOR

Legendary Analog VCO
Module for Eurorack

コントロール

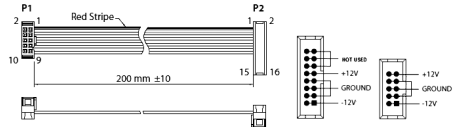


- ① **周波数** - このノブは、921B オシレーター回路の周波数を半音単位で手動で調整します。このオシレーターは、コントロールまたはオーディオ用にオーディオ周波数とサブオーディオ周波数の両方を生成できます。
- ② **範囲** - このノブは、パイプオルガンの表記に一致するように番号が付けられたオクターブ単位のオシレーターの一般的な周波数範囲を設定します。これは、FREQUENCY ノブを使用して半音ずつ上下に調整できます。
- ③ **921AB リンク周波数** - これらの並列ジャックは、3.5 mm TS コネクタ付きのケーブルを介して 921A モジュールからの周波数制御電圧信号を受け入れます。ジャックの並列配線により、制御電圧信号を送受信して、追加の 921B モジュールを駆動することもできます。
- ④ **921AB リンク幅** - これらの並列ジャックは、3.5 mm TS コネクタ付きのケーブルを介して、方形波幅パラメータの 921A 制御電圧信号を受け入れます。ジャックの並列配線により、制御電圧信号を送受信して、追加の 921B モジュールを駆動することもできます。

注意: 921B の入力電圧が 0V ~ +6V の範囲を超えると、過剰な電圧によって幅が 0% または 100% になる可能性があります。つまり、制御電圧が正常範囲。921A ドライバーで 921B を使用する場合、921A の WIDTH OF RECTANGULAR WAVE ノブは、921A から出力される制御電圧をオフセットして補正することができます。たとえば、921A の WIDTH ノブが 50% に設定されている場合、921B への 921A の通常の制御電圧範囲は -3V ~ +3V になります。

- ⑤ **同期ウィーク/オフ/ストロング** - このスイッチを使用して、921B が SYNCIN ジャックを介してルーティングされた同期信号にどれだけ厳密に従うかを設定します。SYNCIN 入力が必要な場合は、中央の OFF スイッチ位置を選択してください。
- ⑥ **同期** - このジャックを使用して、3.5 mm TS コネクタ付きのケーブルを介して外部同期信号を 921B モジュールにルーティングします。最良の同期結果を得るには、のこぎり波をお勧めします。
- ⑦ **AC MOD** - この AC 結合入力ジャックを使用して、制御信号を介して周波数変調を制御します。
- ⑧ **DC MOD** - この DC 結合入力ジャックを使用して、制御信号を介して周波数変調を制御します。
- ⑨ **波形出力** - これらのジャックを使用して、3.5mm ジャック付きのケーブルを介してモジュールから発振器信号をルーティングします。正弦波、三角関数、のこぎり波、長方形の 4 つの波形を使用できます。

電源接続



Connect end P1 to the module socket
Connect end P2 to the power supply

モジュールには、標準の Eurorack 電源システムに接続するために必要な電源ケーブルが付属しています。次の手順に従って、モジュールに電源を接続します。モジュールをラックケースに取り付ける前に、これらの接続を行う方が簡単です。

1. 電源装置またはラックケースの電源を切り、電源ケーブルを外します。
2. 電源ケーブルの 16 ピンコネクタを電源装置またはラックケースのソケットに挿入します。コネクタにはソケットの隙間に合うタブが付いているので、間違って挿入することはできません。電源装置にキー付

- きソケットがない場合は、必ずピン 1 (-12V) をケーブルの赤いストライプに向けてください。
- モジュールの背面にあるソケットに 10 ピンコネクタを挿入します。コネクタには、正しい方向に向けてソケットと位置合わせするタブがあります。
 - 電源ケーブルの両端をしっかりと取り付けたら、モジュールをケースに取り付けて電源を入れます。

インストール

必要なネジは、ユーロラックケースに取り付けるためのモジュールに含まれています。取り付けの前に電源ケーブルを接続してください。

ラックケースによっては、ケースの長さに沿って 2 HP 間隔で配置された一連の固定穴、または個々のネジ付きプレートがケースの長さに沿ってスライドできるトラックが存在する場合があります。自由に動くネジ付きプレートにより、モジュールを正確に配置できますが、ネジを取り付ける前に、各プレートをモジュールの取り付け穴とほぼ同じ位置に配置する必要があります。

モジュールを Eurorack レールに押し付けて、各取り付け穴がネジ付きレールまたはネジ付きプレートと揃うようにします。開始の途中でネジを取り付けます。これにより、すべてのネジを揃えながら、位置を微調整できます。最終位置が決まったら、ネジを締めます。

チューニング手順

この手順では、921B OSCILLATOR モジュールの「オクターブスケールリング」を正確に 1V/oct に調整します。正確な制御を容易にするためのキャリブレーション。

- 921B モジュールの電源を入れ、数分間ウォームアップします。
- 921B で次の制御設定を準備します。
 - SYNC トグルスイッチを中央のオフ位置に設定します。
 - RANGE スwitchを 2 ' に設定します。
 - FREQUENCY コントロールノブをスケール上で正確に 0 に設定します。
 - 921AB LINK FREQ ジャックが接続されていないことを確認してください。

注意: すべての調整トリマーは、921B モジュールの下側からアクセスできます。FREQ ADJ、SCALE、HI ADJ マルチターントリマーおよび OCT ADJ シングルターントリマーの位置に注意してください。必要に応じて、トリマーを調整するための適切なツールがあることを確認してください。

- 正確な周波数計でチェックしたときに 921B 鋸歯状出力が正確に 640Hz を示すように、FREQ ADJ トリマーを調整して、初期周波数制御キャリブレーションを実行します。

- 次の手順で、921B オシレータの低周波スケールリングを微調整します。
 - この手順の間、FREQUENCY コントロールノブがスケール上で 0 のままであることを確認してください。
 - 921AB LINK FREQ 入力ジャックに正確に -2V を印加します。(921A モジュールを使用して -2V を供給するか、同様の低インピーダンスの安定した電圧源を使用できます。)
 - SCALE トリマーをトリミングして 160Hz に設定してから、-2V 入力を削除し、FREQ ADJ トリマーを 640 Hz に再調整します。
 - 160Hz と 640Hz の両方が -2V が接続されている場合、±1Hz の精度で 921AB LINK FREQ 入力ジャックから。
- 次の手順で、921B オシレータの高周波スケールリングを微調整します。
 - 921AB LINK FREQ ジャックが接続されていない状態で、周波数が 640 Hz 出力に設定されていることを確認してから、921AB LINK FREQ 入力に正確に +5V を印加します。
 - HI ADJ トリマーをトリミングして、921B 鋸歯状出力を正確に 20.48 kHz に設定します。
 - +5V 入力を取り外しても、640 Hz が正しいことを再確認してください。
 - 必要に応じて繰り返します。
- 必要に応じて、次の手順で RANGE ロータリースイッチのスケールリングを最終的に微調整します。
 - 921AB LINK FREQ ジャックが接続されていない状態で、RANGE ノブ 2 ' 設定で周波数が 640 Hz に設定されていることを確認します。
 - RANGE スwitchを 32 ' に設定し、921B 鋸歯状出力で OCT ADJ トリマーを 40Hz に調整します。
 - 2' = 640 Hz であることを再確認し、必要に応じて FREQ ADJ トリマーを調整します。
 - 必要に応じて繰り返します。

技術仕様

信号接続	
周波数制御リンク入力	2x 3.5 mm ジャック、1V/oct.
入力インピーダンス	100 kΩ, 不平衡
最大入力レベル	-6V ~ +6V
周波数範囲	<1 Hz ~> 40 kHz
長方形幅のリンク入力	2x 3.5 mm パラレルジャック、1V / 16%
入力インピーダンス	100 kΩ, 不平衡
最大入力レベル	0V ~ +6V
幅の範囲	<10% から> 90%
同期入力	1x 3.5 mm ジャック、AC 結合
同期入力インピーダンス	1.5 kΩ, 不平衡
同期入力ロック範囲	±6 半音
入力応答の同期	10 Hz ~ 20 kHz, > -10 dBu
最大入力レベル	+15 dBu
AC / DCmod 入力	2x 3.5 mm ジャック、AC / DC 結合
AC / DCmod 入力インピーダンス	100kΩ, 不平衡
AC / DCmod 応答	10 Hz ~ 10 kHz, > -10 dBu
最大入力レベル	+4 dBu
波形出力	4x 3.5 mm ジャック、モノラル
波形	正弦、三角形、鋸歯状、長方形
出力インピーダンス	<800Ω, 不平衡
出力レベル	通常 -4dBu

コントロール	
周波数	1x ロータリーノブ ±12 半音、選択可能
範囲	1x ロータリースイッチ 10/32/16/8/4/2、選択可能
同期セレクター	1x3 ポジショントグルスイッチ 弱い/オフ/強い、選択可能
力	
電源	Eurorack
現在の最適	45 mA (+12 V), 45 mA (-12 V)
物理的	
寸法 (H x W x D)	58 x 40 x 129 mm (2.3 x 1.6 x 5.1")
ラックユニット	8 HP
重量	0.14 kg (0.31 lbs)

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

We Hear You